

東京2020大会
に向けた

入場
無料

ボランティア シンポジウム

～リオから東京へ～

オリンピック、パラリンピック、
大会ボランティア経験者、有識者等をお迎えして、
オリンピック・パラリンピックの
ボランティアの重要性、やりがいや
楽しさなどをお伝えします。

2017.1.22(日)

14:00～(開場 13:30)

日経ホール

プログラム

◆プレゼンテーション・
パネルディスカッション

<出演者>

三宅宏実選手、多川知希選手、
山本悦子氏(東京マラソン財団ボランティアセンター長)、
リオ2016大会ボランティア経験者ほか

◆その他(イメージ映像上映、質疑応答、
リオ2016大会ボランティア等のパネル展示)

日時 平成29年1月22日(日) 14時～16時00分(開場13時30分)

会場 大手町 日経ホール

申込方法 インターネット、FAX、往復はがき

◆インターネットでお申込みの方
専用フォームからお申込みください。

<http://www.0122sympo.jp>

◆FAXでお申し込みの方
裏面フォーマットに必要事項を記載の上、
下記FAX番号まで送信してください。

◆往復はがきでお申し込みの方
裏面フォーマット事項を全て記載の上、下記住所までお申込みください。

申込み・問い合わせ先 (平日9:30～18:00まで)

ボランティアシンポジウム事務局

住所 〒105-0021 東京都港区東新橋2-10-7
中銀第2 新橋マンション301

電話 03-6447-0995 FAX 03-5775-3829

E-mail info@0122sympo.jp

申込締切日 平成28年12月23日(金) 必着

注意事項

※応募多数の場合は、抽選で450名とさせていただきます。抽選結果につきましては、
1月9日以降、お申込みいただいた方法に応じて(返信はがき、FAX、インターネット
申込は電子メール)お申込みいただいた方全員にお知らせいたします。

※重複申込は無効とさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報は適性に管理し、本シンポジウム以外の目的で利用する
ことはありません。

会場案内

日経ホール

東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル

地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結

東京メトロ

- ◆千代田線 「大手町駅」 神田橋方面改札より
徒歩約2分
- ◆丸ノ内線 「大手町駅」 サンケイ前交差点方面
改札より 徒歩約5分
- ◆半蔵門線 「大手町駅」 皇居方面改札より
徒歩約5分
- ◆東西線 「大手町駅」 中央改札より徒歩
約9分
「竹橋駅」4番出口より徒歩約2分

都営地下鉄

- ◆三田線
「大手町駅」
大手町方面改札
より徒歩約6分



東京都



主催 東京都
共催 公益財団法人
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会



出演者プロフィール

東京 2020 大会に向けた **ボランティア
シンポジウム**
～リオから東京へ～

◆挨拶

東京都知事 **小池 百合子**

◆プレゼンテーション・パネルディスカッション



リオ 2016 オリンピック
女子重量挙げ 48kg 級銅メダリスト

三宅 宏実 選手

Hiromi Miyake

1985 年埼玉県に生まれる。法政大学卒業。いちご（株）所属。
中学 3 年の時、シドニーオリンピックを観たことをきっかけに競技を始める。
2004 年アテネオリンピックに初出場し 9 位。2008 年北京オリンピック 6 位入賞。
2012 年ロンドンオリンピックで銀メダル獲得。
女子ウエイトリフティング史上初のメダリストとなると同時に、日本オリンピック史上
初となる父娘メダル達成。2016 年リオデジャネイロオリンピックにて銅メダルを獲得
し、2 大会連続メダル達成。

一般財団法人東京マラソン財団
運営統括本部 ボランティアセンター長

山本 悦子 氏

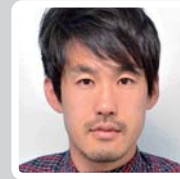
Etsuko Yamamoto

東京マラソン 2007（第 1 回）からボランティアセンターの運営を担当。2015 年 4 月より現職。東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ VOLUNTAINER の設立・運営に携わり、現在は 2 月に開催する東京マラソン 2017 での 11,000 人のボランティア活動に向けて準備中。

竹澤 正剛 氏

Masayoshi Takezawa

東京マラソンで第一回からボランティアとして 10 回連続活動。東京マラソンにおいてボランティア組織全体の運営に関わりを持ったことから各種スポーツイベント運営にボランティアとして携わる。リオ 2016 オリンピックのボランティアに参加。ゴルフコースにてコースマーシャルとして活動。



リオ 2016 パラリンピック
陸上競技男子 4×100mリレー銅メダリスト

多川 知希 選手

Tomoki Tagawa

1986 年、神奈川県生まれ。
先天性の障害（右前腕部欠損）を持っており、大学に入ってからパラリンピックの世界に出会う。
障害クラス T47 において、100m・200m・400m・4×100mリレーで日本記録を保持。北京・ロンドン・リオデジャネイロと 3 大会連続でパラリンピックに出場し、2016 年リオパラリンピックでは 4×100mリレーにて自身初の銅メダルを獲得。

◆ファシリテーター

文教大学 人間科学部 准教授
日本スポーツボランティアネットワーク理事

二宮 雅也 氏

Masaya Ninomiya

1977 年宮崎県生まれ。筑波大学大学院体育研究科修了。民間シンクタンク研究員、上智大学講師を経て 2010 年 4 月より現職。オリンピック・パラリンピック教育に関する有識者会議委員。専門領域は、スポーツ社会学（スポーツとボランティアの関係性）、地域活性化論（NPO、ボランティアを中心としたまちづくり）等。著書に「スポーツボランティア読本―「支えるスポーツ」の魅力とは?」/他。

FAX 申込フォーム FAX 番号 03-5775-3829

FAX をお持ちでない方は FAX でお申込みしないでください。（返信ができなくなります）

氏名（ふりがな）	年齢	性別	職業	車いす席の利用	手話通訳の希望	託児の希望 （子どもの氏名、年齢）
①(代表者)						才
②						才
FAX 番号	電話番号					
その他（出演者へのご質問等）						

※1グループ合計2名まで、お申込み可能です。参加者全員の氏名を記載願います。

なお、抽選結果は代表者にお知らせします。

※託児希望の場合は、お子様の氏名と年齢を明記願います。対象は、1歳～未就学までとさせていただきます。

※車いす席、手話通訳を希望の場合は、該当欄に“○印”または“希望”とご記入ください。

なお、会場での車いすの貸出しは行っていません。

※その他出演者へのご質問や東京 2020 大会ボランティアに関するご質問等がありましたら、ご記入ください。